

令和3年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

1 趣 旨

社会教育実践研究センターにおける地域と学校の連携・協働の推進に係る調査研究の成果等について周知を図るとともに、研究協議や情報交換等を通して、参加者相互の交流を図る機会とする。

令和3年度テーマ：

「多様な人々が共に学び合い、認め合う地域社会へ～持続可能なボランティア活動に向けて～」

2 主 催

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

3 期 間

令和3年12月13日（月）～12月14日（火） （2日間）

4 対 象

- (1) 地域学校協働活動に関わるボランティア、地域学校協働活動推進員等、地域学校協働活動推進事業に係る関係者
- (2) 地域連携担当教職員等、地域連携に関わる学校関係者
- (3) NPO・企業等の教育担当者、ボランティア団体のリーダー等
- (4) 都道府県及び指定都市が設置する体験活動ボランティア活動支援センターの担当者
- (5) 自治体のボランティア支援担当者 等

5 定 員

1日目：150名程度

2日目：80名程度

※令和3年11月1日（月）9:00より、先着順でメールによる参加申込の受付を開始し、定員になり次第、締切りとする。（詳細は8 参加申込参照）

6 実施方法等

Web会議システムアプリケーション「Webex」（1日目）及び「Zoom」（2日目）を使用し、オンライン（同時双方向型）により実施する。

参加者は、すべてオンラインにより本セミナーに参加する。

（主会場）

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43

TEL 03-3823-0241

7 日程、主な内容及び講師

別表1、別表2のとおり

8 参加申込

(1) 参加申込方法

本セミナーに参加を希望する者は、参加申込書（別紙様式）を国立教育政策研究所社会教育実践研究センター宛てに、メールで令和3年11月15日（月）17:00 [必着]までに送付してください。

申込は令和3年11月1日（月）9:00（下記参加申込書送付先メールアドレス受信ボックスにおける受信時間）より先着順で受付を行い、定員になり次第締切りとします。

メールの受信時間が上記時間以前の申込については無効な申込として、受付を行いませんので、御留意ください。

参加申込書送付先メールアドレス及びメール件名は以下のとおりとしてください。

メールアドレス：koshu01@nier.go.jp

メール件名：地域教育力を高めるボランティアセミナー参加申込

上記以外の方法による参加申込は受け付けません。

(2) 参加申込にあたっての留意事項

- ・1日目の日程について、すべてに参加できることが望ましいですが、業務等の事情により、参加しない時間帯がある場合も申込可能です。ただし、講義等実施時間中のWeb会議システムアプリケーションへの入室、退出は認めませんので、休憩時間に入退出をしていただくこととなります。あらかじめ御了承ください。
- ・2日目のグループ協議は、1日目の日程（基調講演、事例発表、講義・事例研究）の内容を踏まえたものとしますので、1日目の日程に参加していない方は参加できません。また、グループ協議については、以下のような方の参加をお待ちしております。
 - ・ご自身の活動について話したい方
 - ・積極的にネットワークやつながりを作りたい方
 - ・他の参加者の活動を聞きたい方
- ・セミナー参加時のWeb会議システムアプリケーションのカメラの使用については、以下のとおりとします。
 - ・1日目：不要（カメラをオンにする必要はありません）
 - ・2日目：必要（カメラをオンにして、お互いの表情等が見える状態でグループ協議を実施します）

9 参加者の決定

8 参加申込手続により、参加を認める者に対しては、令和3年11月19日（金）までに当センターより参加申込書送信元メールアドレス宛てに通知します。

なお、電話等による参加の可否についての問い合わせは受け付けません。

10 オンライン参加するための要件

参加者がオンラインで参加するために必要な要件は次のとおりです。

(1) ハードウェア

① パソコン

- ・セミナー資料の受渡しのため、当所指定の外部オンラインストレージサービス（大容量ファイル送受信システム）を使用します。

- ・（セミナー前）セミナー資料のダウンロードのため、大容量のセミナー資料（30 MB程度）のダウンロード・保存等が十分に行える空き容量があること。
 - ・（セミナー前）外部オンラインストレージサービスにアクセスできること。
- ※自治体等の勤務先のパソコンを用いる場合、外部オンラインストレージサービスへのアクセスが制限されている場合があります。
- ・（セミナー期間中）オンラインセミナーに参加（視聴）するにあたり、インターネットに常時継続・安定して接続できること。
- 例）Web会議システムアプリケーション（Webex及びZoom）や動画の映像及び音声
が途切れることなく出力されること。

②Webカメラ・マイク（※ヘッドセットの使用を推奨）

- ・オンラインセミナーにおける質疑応答や出欠確認等に必要です。

※8 参加申込（2）参加申込にあたっての留意事項で記載のとおり、1日目のみ参加する場合は、Webカメラは必要ありません。

（2）ソフトウェア

①Web会議システムアプリケーション（Webex及びZoom）

- ・双方向性のあるオンラインセミナーに参加するために必要です。

②Microsoft Office（Word2016以上）

- ・アンケートの記入等に必要です。

③Adobe Acrobat Reader

- ・セミナー資料閲覧等に必要です。

（3）メール

①セミナーに関する連絡やセミナー資料のダウンロード案内などをメールにて送付します。上記（1）①に記載した要件を満たすパソコンで常時確認可能なメールアドレスを、参加申込書（別紙様式）の6（1）メールアドレス欄に御記入ください。

②当センターからのお知らせは一斉送信メールにて行います。「@nier.go.jp」からのメールが受信できるようドメイン指定を行ってください。特にGmail等フリーメールをお使いの方は、当センターからの一斉送信メールを受信できない等の場合がありますので、必ず各メールシステムの設定を確認し、受信ができるよう設定をお願いします。

③セミナー資料のダウンロードを行う際、出欠表に記載されたメールアドレス宛てにパスワードが発行されます。このため、勤務先の代表アドレスや共用アドレスではなく、参加者本人が常時確認できるメールアドレスを記入してください。

（4）参加環境その他

①他業務や生活等の影響を受けずセミナーに専念できる適切な環境・場所等を確保できること。

②端末又はインターネット環境の不具合があった際に備え、直ちに電話連絡が可能となるようにしておくこと。

③参加希望者は、セミナー開始前に実施する「オンライン講義接続確認テスト」に参加できること。「オンライン講義接続確認テスト」の詳細は参加者決定後にお知らせ

せします。

11 参加に要する経費

参加に要する端末やインターネット接続に関する費用及びセミナー資料の印刷代は、参加者側の負担とします。その他の負担金はありません。

12 非常変災等について

非常変災等の発生により、セミナー実施の困難が想定される際は、対応について決定し速やかに参加者等関係者に連絡します。

13 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、当センターにおいては「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等を踏まえ対策を講じますが、感染拡大の状況により、セミナーの開始前又はセミナー中での中止等もあることを御了承ください。
- (2) セミナー開催中において、セミナー運営に支障を及ぼす行為を行われる方、センター職員の指示に従わない方については、セミナーの参加を御遠慮いただくことがありますので、あらかじめ御了承ください。
- (3) 実施要項についての問合せは、社会教育実践研究センター企画係(03-3823-0241)までお願いします。